

取扱説明書

No. 2 5 1 2 1 3

TABLE LIFT

テーブルリフト

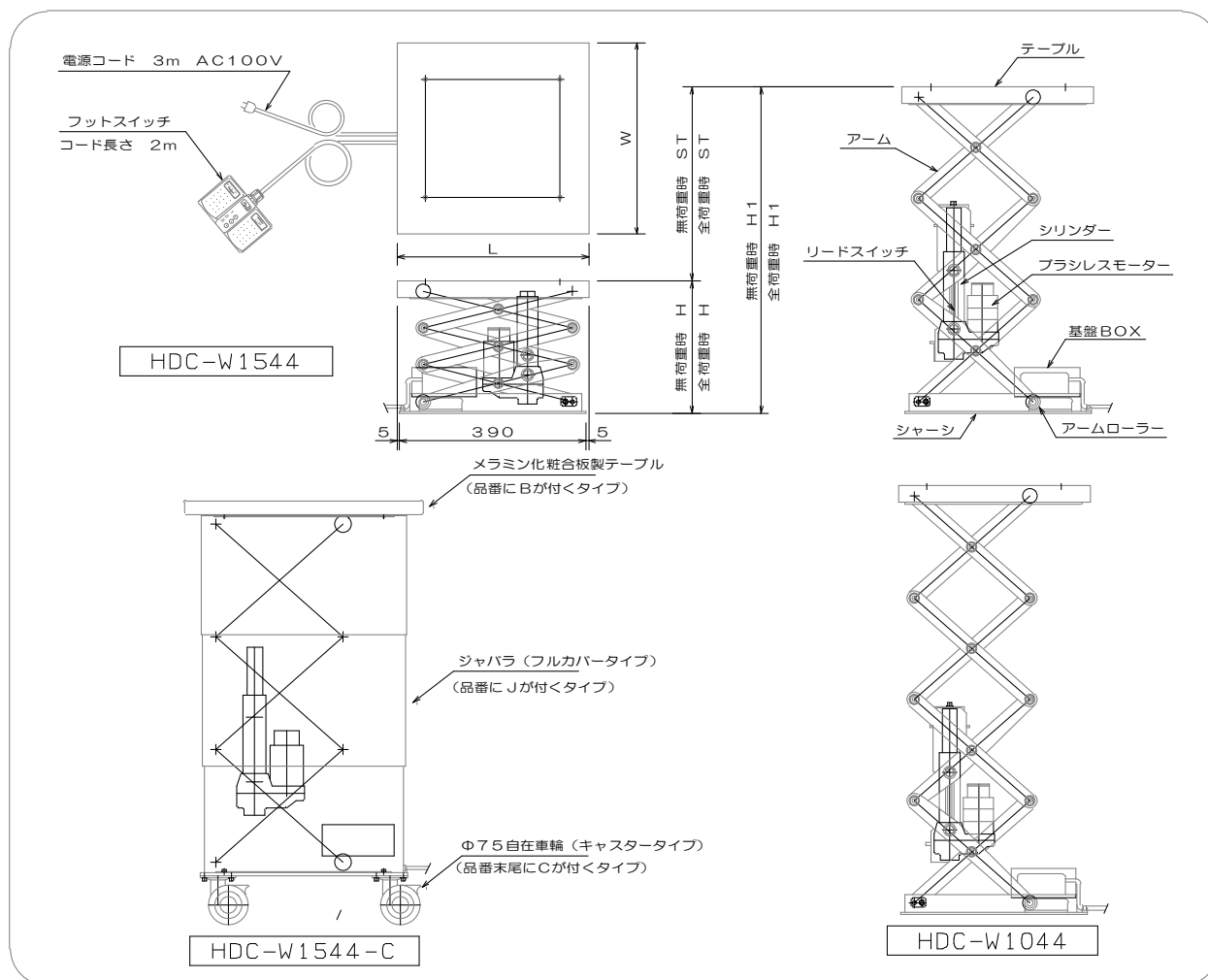
(ブラシレスモーター・ベクトル制御仕様)

この度は、テーブルリフトをお買い上げ頂きましてありがとうございました。
本機を安全に、能率よくご使用頂くために、必ずこの取扱説明書を最後までお読み下さい。

**注
意**

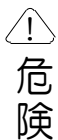
- 取扱説明書は大切に保管し、よく活用して下さい。
- 取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡し下さい。
- 取扱説明書や警告ラベルを破損した場合は、ただちに購入店に注文して下さい。
- 取扱説明書で使用方法に不明な点がある場合は、購入店にお問い合わせ下さい。

全体図・各部の名称



■ 据付

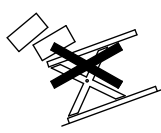
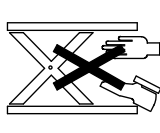
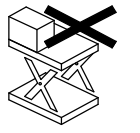
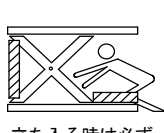
- 屋内に据え付けて下さい。(塵埃の少ない、水、蒸気のかからない場所)
- 周囲温度 0~40℃。 ●周囲湿度 85%以下。 ●高度 1000m 以下。



- 運搬、設置、配線、保守、点検は専門知識と技術を持った人が実施して下さい。感電、けが、火災、装置破損のおそれがあります。
- 爆発性雰囲気中では使用しないで下さい。
- 設置時などにクレーンや手などで、テーブルを持ち上げないで下さい。

■ 安全上の注意事項

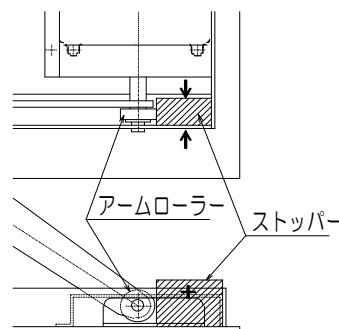
- リフターを運搬される場合はテーブルを下限まで降ろし、シャーシ底部にロープを掛けて吊り上げるか、フォークリフトでシャーシ底部をすくい、水平に運搬して下さい。倒さないで下さい。
- 許容荷重以上は載せないで下さい。また、積載物の移動はやめて下さい。
- 屋内専用です。屋外には設置しないで下さい。
- 傾斜地では使わないで下さい。転倒事故のおそれがあります。
- 積み荷はテーブル面からはみ出さないように、又片荷や集中荷重にならない様均等に荷積みして下さい。(テーブル面のほぼ中央の 2/3 以上を覆うこと)
- リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に手足を入れないで下さい。メンテナンス時には、挟まれないよう二重三重の安全対策を設けて下さい。
- 基板のポリウムを触らないで下さい。
- 本機は防水仕様ではありません。水気のある雰囲気で使用しないで下さい。
- ピットにリフトを入れる場合には、湧き水や雨水が流れ込み感電のおそれがあります。排水設備・点検用のスペースを確保して下さい。
- 長期間使用しない時や、メンテナンス時には必ず電源を切して下さい。
- 溶接作業を行う場合には基板等の電気部品を全て外して下さい。
- 子供に触らせないで下さい。
- 異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡下さい。
- 改造してのご使用はおやめ下さい。やむをえず、改造される場合はご相談下さい。



■ 保守・点検時の下降防止安全対策

保守・点検などリフト内に入る時は、テーブル上の荷物や治具を降ろし、下降防止ストッパーを設置して電源を切り、テーブルやアームが下降して手足を挟まないよう二重三重の安全対策を施して下さい。ストッパー等を設置しないとテーブルが下降して死亡災害のおそれがあります。

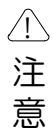
1. テーブル上の荷物や治具を降ろす。
2. テーブルを半分以上上昇させて下さい。ジャバラ付の場合は、シャーシ側のビス4本を外して下側から捲り上げて下さい。
3. 左右のアームローラーにストッパー(角材)を噛まし、アームが下降しない様にし、且つストッパーがずれない様にシャコ万力で、しっかり固定して下さい。
4. 電源を切して下さい。
※ストッパー、シャコ万力等はお客様でご用意下さい。



- テーブルをクレーン等で吊り上げないで下さい。破損の原因になります。
- 制御BOXの基板には、電源を切っても完全に放電(5秒)するまでさわらないで下さい。感電のおそれがあります。
- 下降防止対策をせずにモーターを外さないで下さい。油圧リフターとは違いますので、テーブルは即、落下します。

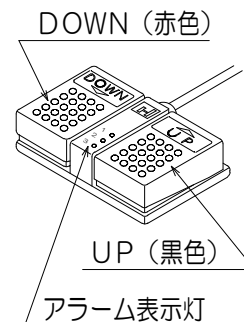
操作方法

1. 電源コードを電源 AC100V(電流容量 5A 以上)に接続して下さい。
2. フットスイッチの“UP”を踏むと上昇し、放すと停止します。
3. フットスイッチの“DOWN”を踏むと下降し、放すと停止します。
4. 上限・下限の達したら、リードスイッチの働きで自動的に停止します。
電源投入後 2 回目からの動作は、リードスイッチの手前で減速し停止します。



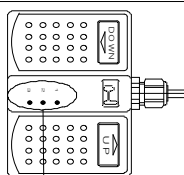
注意

- 規定の最大使用頻度を超えないよう十分余裕をもってご使用下さい。
- 上昇スタート時、停止時に電磁ブレーキの開閉音（カチッ）がしますが異常ではありません。
- 上限・下限に達したら、速やかにスイッチを離して下さい。アラームの原因になります。



アラーム(警告)表示

マイコンに依り常に安全をチェックしています。万一、異常を検知するとフットスイッチのランプを点灯させて異常個所を知らせます。アラーム表示が出ましたら直ちに運転を止めて原因を調査の上、対策を行って下さい。



＜リセット方法＞

- ・アラーム 1～4：反対側のフットスイッチを押すと解除できます。
- ・アラーム 5，6：電源を切ると解除できます。

○－点灯 ●－消灯

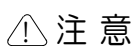
1. ●●○－上昇側電流検出（過負荷・上限リードスイッチ不良により、上昇中にモーターに過電流が流れた。）
2. ●○●－下降側電流検出（過負荷・下限リードスイッチ不良により、下降中にモーターに過電流が流れた。）
3. ●○○－上昇不良（何らかの原因で上昇しなかった。）
4. ○●●－下降不良（何らかの原因で下降しなかった。）
5. ○●○－リードスイッチ異常（破損等により上下限のリードスイッチが同時に ON している。）
6. ○○○－センサー異常（ホールセンサーの異常）
7. ○●●→●○●→●●○繰返しフットスイッチ異常（電源投入時スイッチが入った状態になっている。）

その他の機能

- ・ホールドモード(3 点押釦式)

お客様で改造する時には、次のページにある結線図を参考にして下さい。

ストップの入力を追加し、基板のディップスイッチの 1 番を ON にして下さい。



注意

上限・下限のリードスイッチが正しく動作しているか確認して下さい。
リードスイッチの位置がズれていると破損します。

- ・シーケンサ入力

お客様で改造する時には、次のページにある結線図を参考にして下さい。

必ず、ドライ接点で入力して下さい。

保守点検

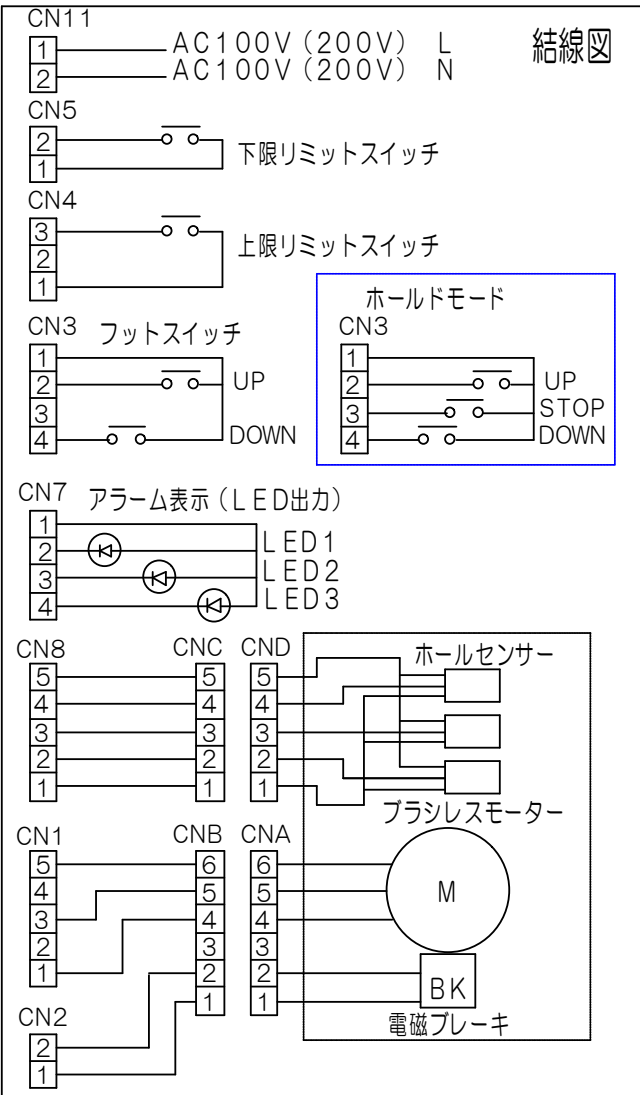
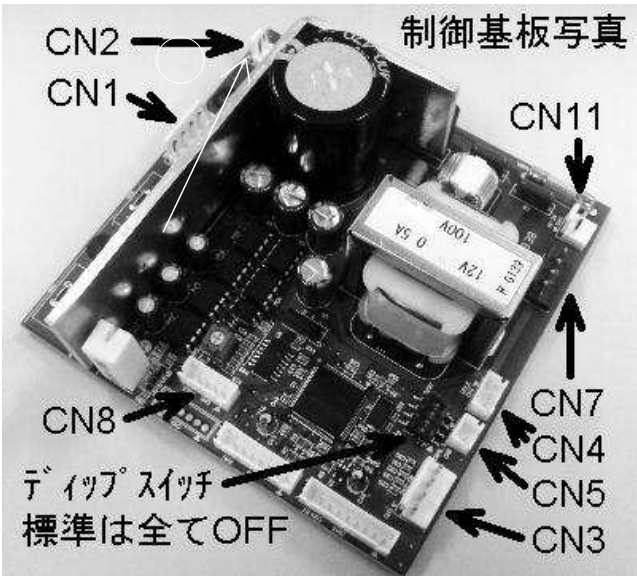
点検は必ず無負荷の状態にし、内部を点検するときは前記の下降防止安全対策を施してから行って下さい。
日常点検により万一異常が発見された場合、直ちに運転を停止し原因を調査の上、対策処理を行って下さい。

日常点検	定期点検（稼働時から 1 か月、3 か月及び 1 年毎）
■リフトの昇降動作に異常はないか。 ■周囲に障害物はないか。 ■本体外観上に異常はないか。 ■異常音や異常発熱はないか。	■各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。 ■可動部に異常摩耗はないか。 ■溶接部の亀裂や破損はないか。 ■電気配線等に亀裂や破損はないか。

※ドライシリンダーのギヤ部とボールねじ部には長寿命グリースを封入していますから、補給なしで長時間安心してご使用頂けますが、1 年を目安にオーバーホールを実施して頂くか、ドライシリンダーを新品に取り替えて下さい。

仕様

品 番	均等荷重 (Kg)	テーブル寸法 幅×長さ(mm)	テーブル高さ (mm)	昇降時間 (秒)	モーター出力 (kW)	質量 (Kg)
HDC-W1044	100	400×400	345～850	10	0.07	40
HDC-W1044B	100	450×450	368～873	10	0.07	43
HDC-W1055	100	500×500	345～850	10	0.07	42
HDC-W1544	150	400×400	270～665	10	0.07	35
HDC-W1544B	150	450×450	293～668	10	0.07	38
HDC-W1555	150	500×500	270～665	10	0.07	37
HDC-W1044B-C	100	450×450	461～966	10	0.07	48
HDC-W1044-C	100	400×400	438～943	10	0.07	45
HDC-W1055-C	100	500×500	438～943	10	0.07	47
HDC-W1544B-C	150	450×450	386～781	10	0.07	43
HDC-W1544-C	150	400×400	363～758	10	0.07	40
HDC-W1555-C	150	500×500	363～758	10	0.07	42
HDC-W1044BJ	100	450×450	368～873	10	0.07	53
HDC-W1044J	100	400×400	345～850	10	0.07	50
HDC-W1055J	100	500×500	345～850	10	0.07	52
HDC-W1544BJ	150	450×450	293～668	10	0.07	45
HDC-W1544J	150	400×400	270～665	10	0.07	42
HDC-W1555J	150	500×500	270～665	10	0.07	44
HDC-W1044BJ-C	100	450×450	461～966	10	0.07	58
HDC-W1044J-C	100	400×400	438～943	10	0.07	55
HDC-W1055J-C	100	400×400	438～943	10	0.07	57
HDC-W1544BJ-C	150	450×450	386～781	10	0.07	50
HDC-W1544J-C	150	400×400	363～758	10	0.07	47
HDC-W1555J-C	150	500×500	363～758	10	0.07	49



【品質保証書】

お買い上げ日より1年以内に正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には、無償修理致します。

お買い上げ年月日	年	月	日	型 式	HDC-W
お 客 様	ご住所				
	お名前				
	住 所				
販 売 店	店 名				
	TEL				
	印				

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼下さい。なお、離島及び遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせ下さい。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
 - (ロ) 組立・取り付け不備による故障、及び損傷。
 - (ハ) お買い上げ後の場所移動、落下等による故障、及び損傷。
 - (ニ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障、及び損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
- 日本国以外で使用された場合、全てに責任を負えません。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、お買い上げ販売店または、本書に記載の本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせ下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
 お客様相談室 ☎ 0120-509-849